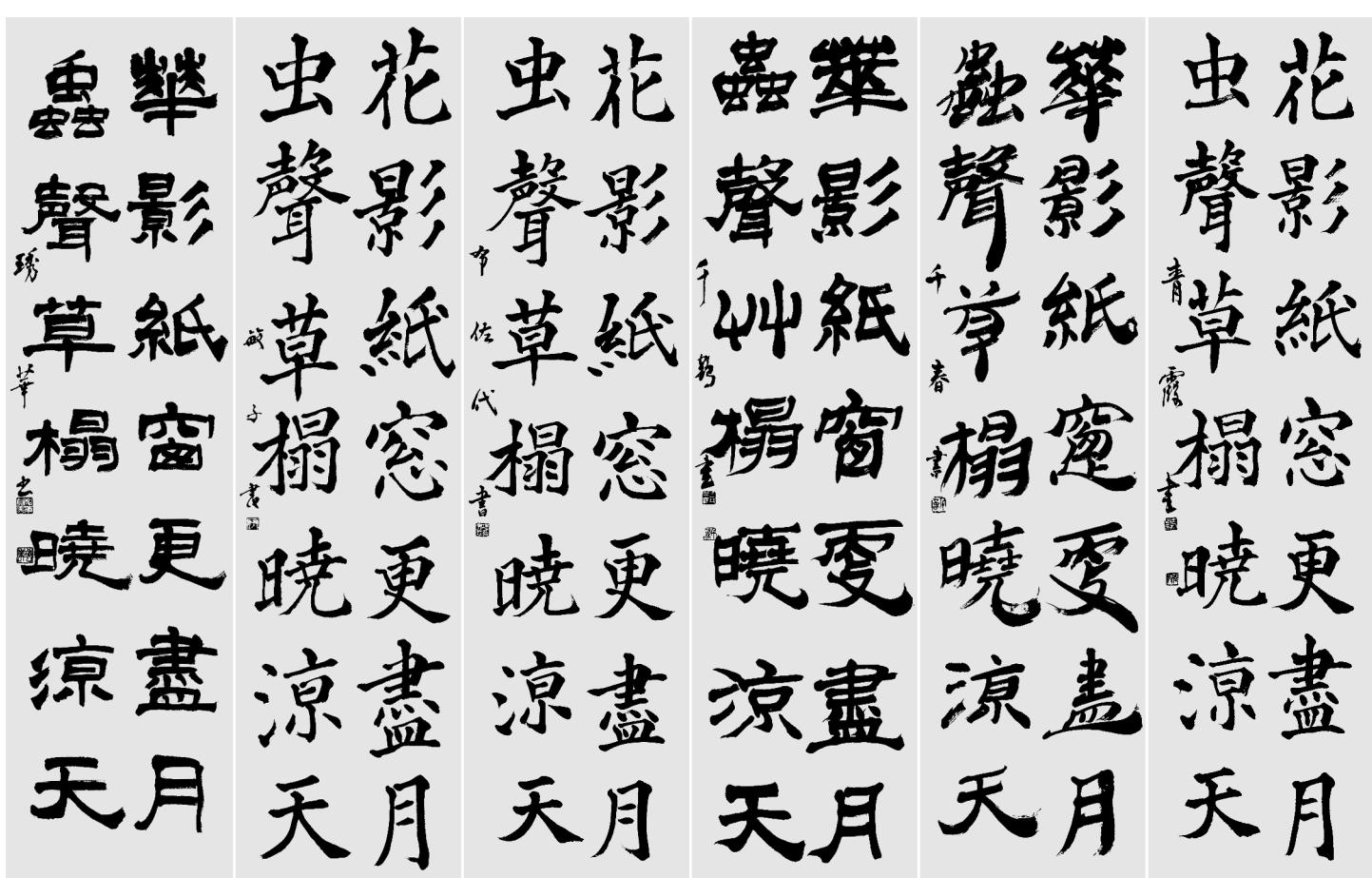


作品 品秀 作規定幅条 (9月末締切)



1級
松貞美

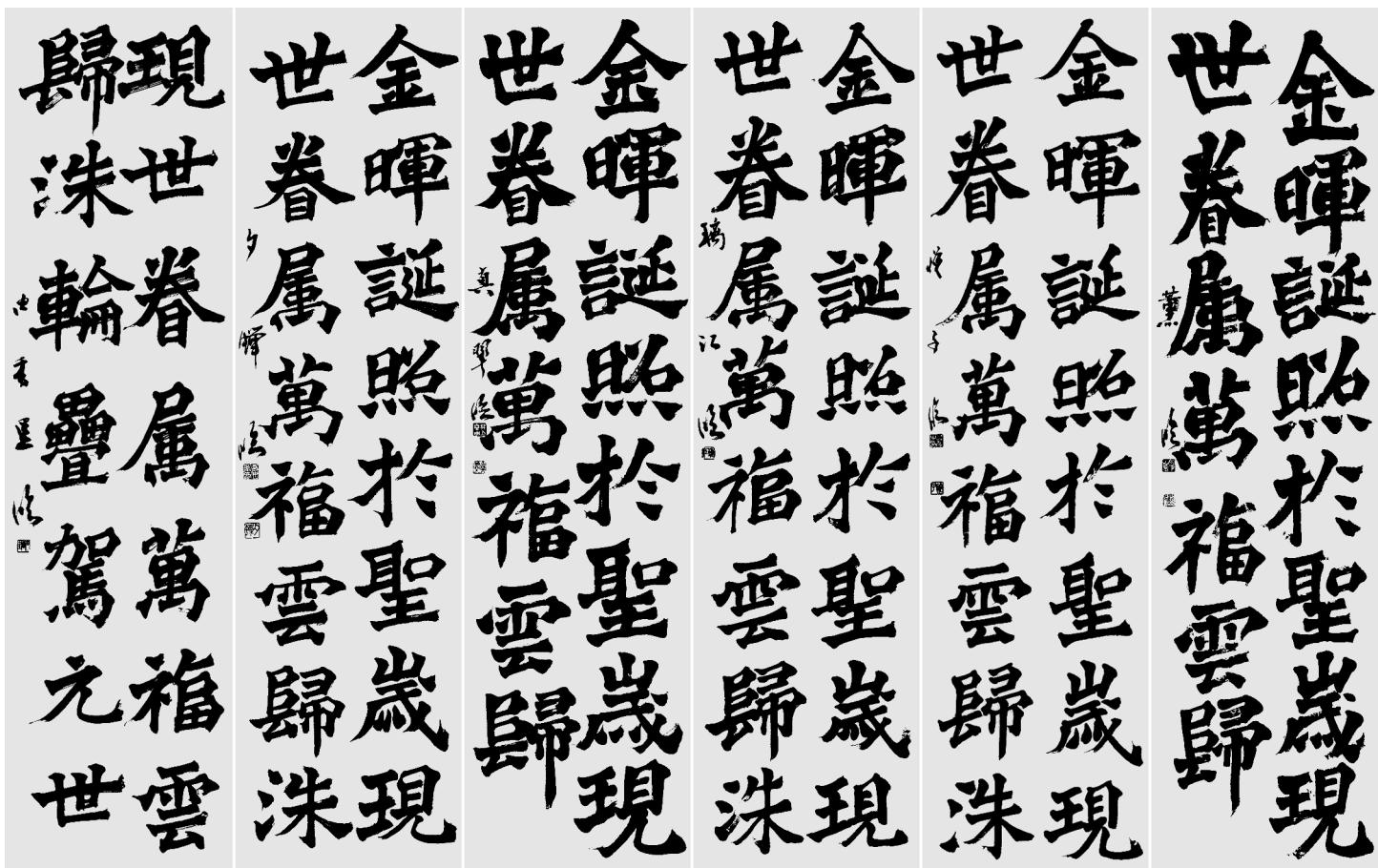
三段
飯塚敏子

五段
布佐代

師範
三井千鶴

師範
島千春

師範
古村青霞



師範
岡由香里

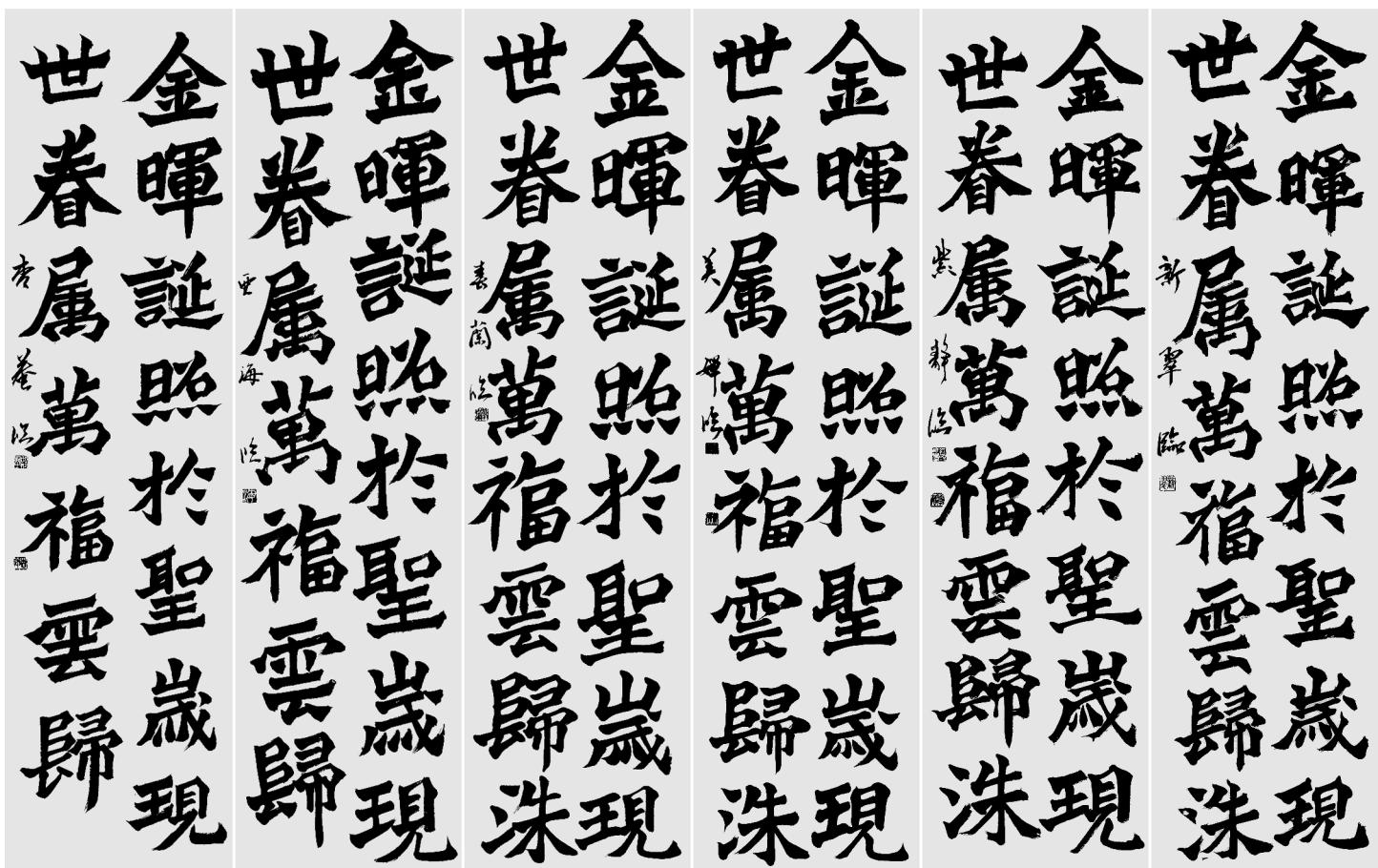
師範正
安仲夕蟬

師範正
井上真翠

師範正
堤璃江

成家
川悦子

成竹
家薰



準8級
加藤杏菴

8級
岡亜海

六段
中村春蘭

準五段
集路美嬌

準師範
江頭紫靜

師範
高田新翠

品 作 秀 意 隨 幅 条 (9月末日締切分)



師範
今村美萌

師範正
上津原踏月

師範正
藤元山翠

師範正
内梨櫻舟

成立
家谷青霞

成家
秋永春霞



5級
内田奈々子

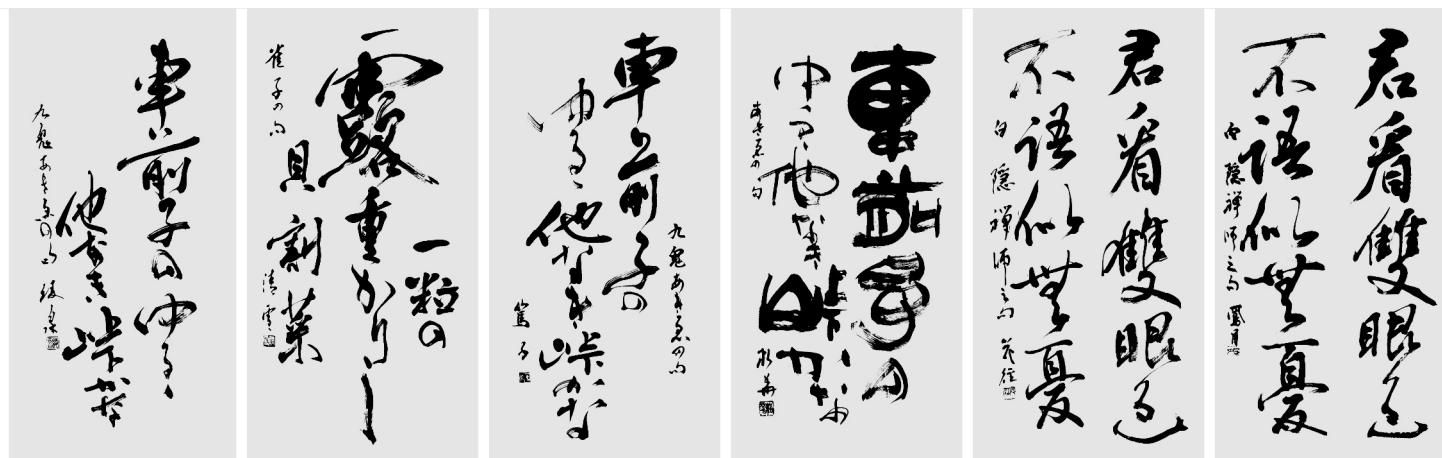
準六段
平田由紀子

六段
尾崎和葉

師範
名切光子

師範
小村佳将

師範
村上嘉子



四段 段原綾泉

準五段 原田清雪

師範橋篤子

師範正竹本松華

師範正登本花徑

成深町鳳月



小4.初段 占部七菜

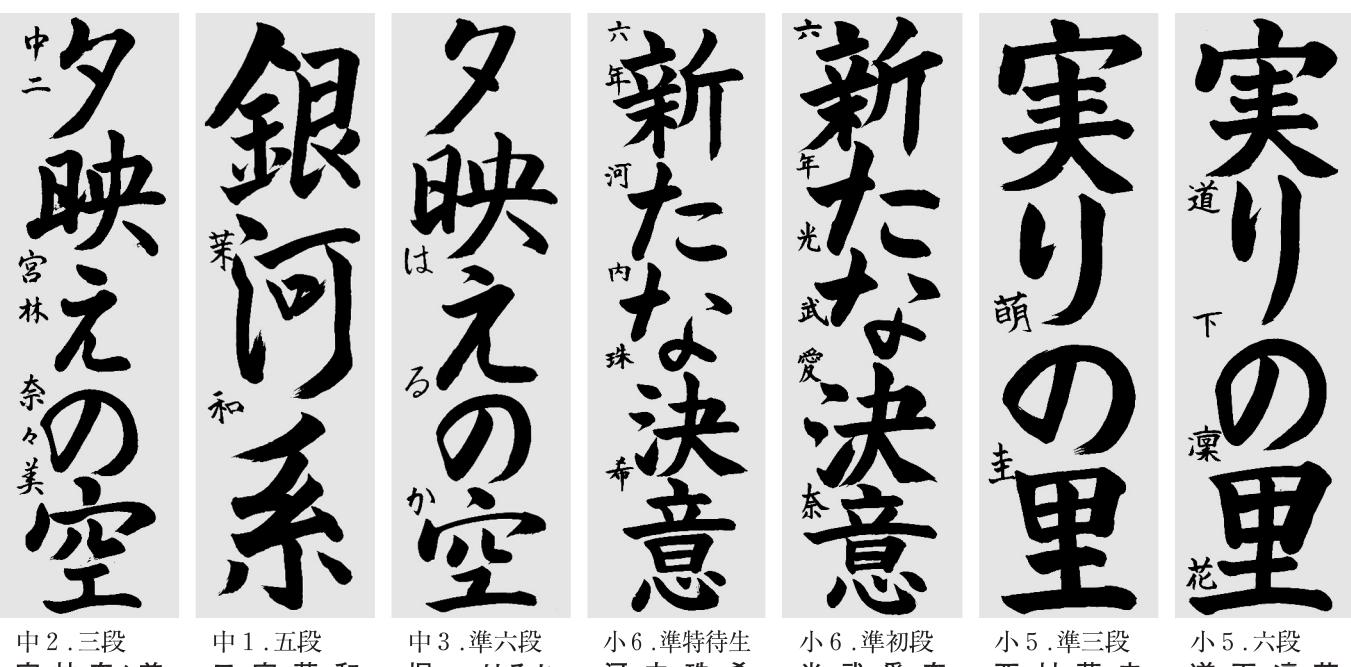
小4.三段 前田結衣

小3.準五段 松井芹

小3.準2級 高橋知暉

小2.3級 船津丸ひみか

小1.1級 きし川まお



中2.三段 宮林奈々美

中1.五段 三宮茉和

中3.準六段 堀はるか

小6.準特待生 河内珠希

小6.準初段 光武愛奈

小5.準三段 西村萌圭

小5.六段 道下凜花

半紙規定期優秀作品 (9月末締切)



半紙隨意優秀作品 (9月末日締切分)



半紙優秀作品 (9月末日締切分)



半紙優秀作品 (9月末日締切分)



1級
山田理桜

初段
原田理央

準二段
近藤麻菜

二段
大嶋颯太

準三段
難波来未

三段
家村舞音

準五段
荒石侑莉



7級
坂本真宝

5級
坂口椎那

準4級
山瀬楓華

4級
池田陸穂

準3級
舟越遙花

2級
阿部美海

準1級
鶴田結喜乃



三段
山田真央

準四段
薩平貫志朗

四段
堀口未来

四段
山崎心海

準五段
浅見ゆとり

五段
松尾かおる

準六段
今村和花



5級
秀杏奈

4級
財津愛那

準3級
竹中杏里

2級
嶽雄大

準2段
小出亜美

二段
藤原風花

準3段
可児陽翔



準四段
谷峰玲愛

準五段
入江真奈美

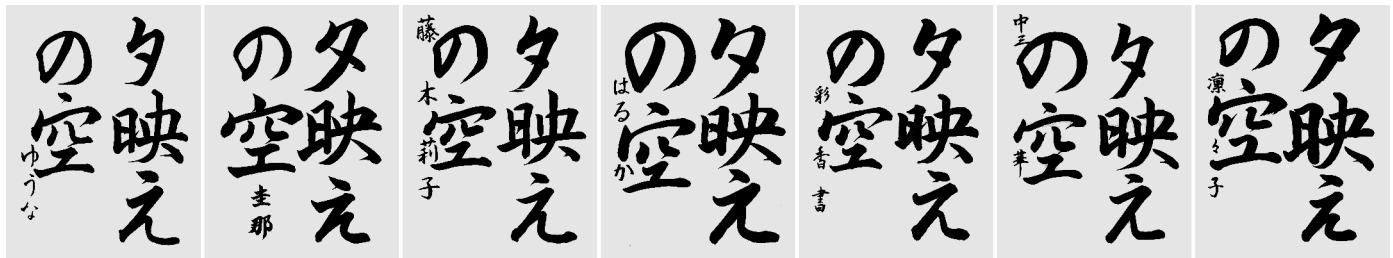
準五段
木村珠梨

五段
吉之元萌衣

準六段
河田真奈

準特待生
野間口すみれ

特待生
室井さくら



準三段
若松ゆうな

準五段
小田圭那

五段
藤木莉子

準六段
堀はるか

六段
後藤彩香

準特待生
山下華

特待生
小嶋凜々子

硬筆優秀作品 (9月末日締切分)



7 級
松成千晴

7 級
藤井夏希

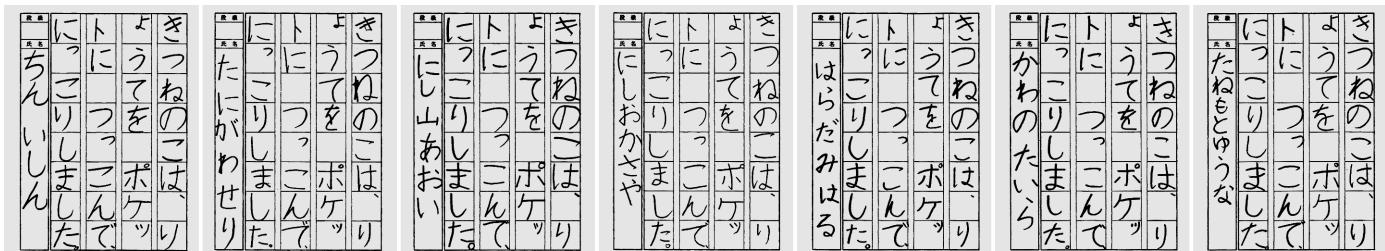
準6級
七田なお

準6級
大内咲良

6 級
ひがなつき

準5級
田嶋伊空

5 級
やまたきせいま



準8級
陳奕臻

準8級
たにがわせり

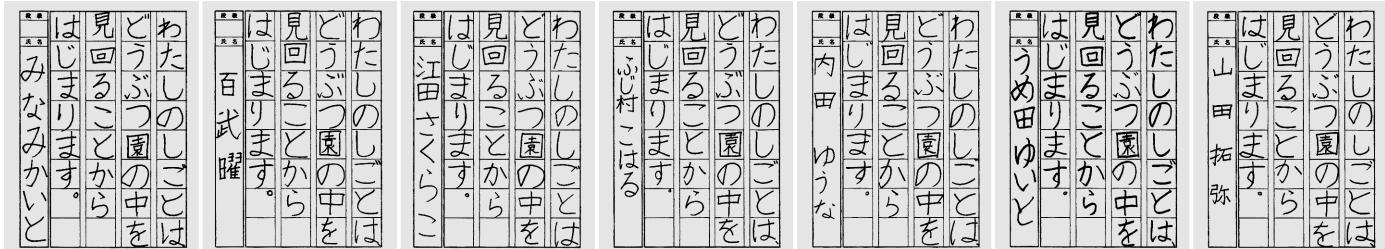
8 級
西山葵

8 級
にしおかさや

準7級
原田みはる

準7級
河野泰來

準7級
種本ゆうな



準5級
南快翔

5 級
百武曜

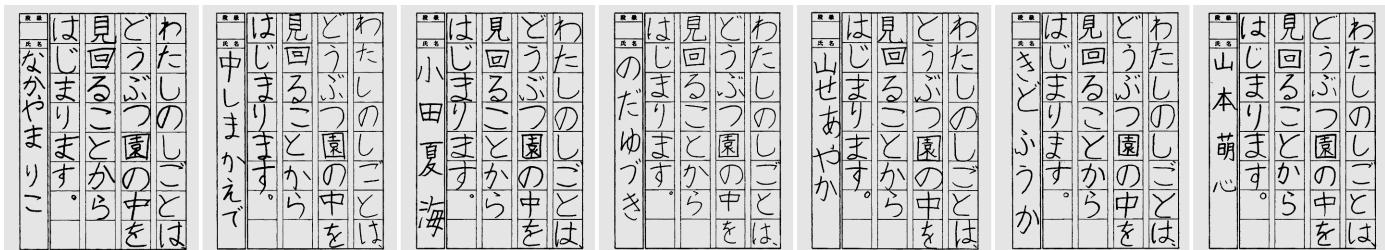
準4級
江田さくらこ

準4級
藤村心遙

準3級
内田ゆうな

3 級
梅田ゆいと

1 級
山田拓弥



準8級
中山莉子

準8級
中島かえで

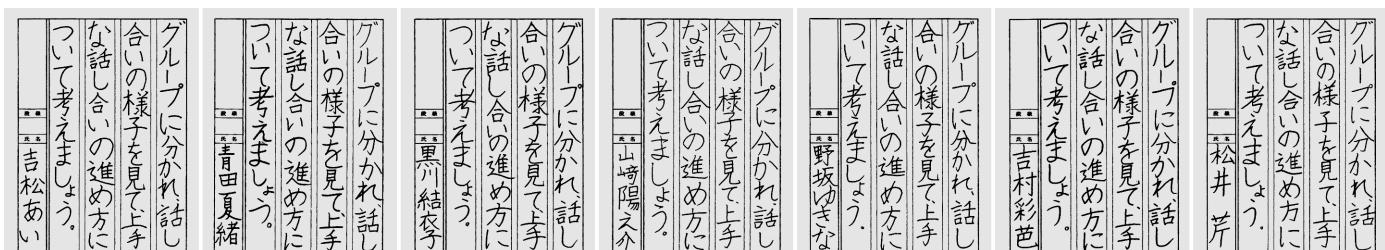
準7級
小田夏海

7 級
のだゆづき

準6級
山瀬あやか

準6級
城戸ふうか

6 級
山本萌心



4 級
吉松あい

4 級
青田夏緒

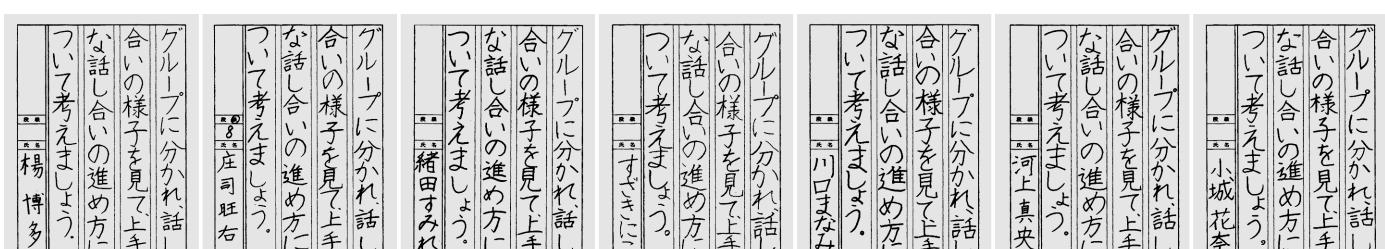
準3級
黒川結衣子

3 級
山崎陽之介

準2級
野坂優咲菜

2 級
吉村彩芭

初段
松井芹



準8級
楊博多

8 級
庄司旺右

7 級
緒田すみれ

準6級
須崎にこ

準5級
川口まなみ

5 級
河上真央

準4級
小城花奈

硬筆優秀作品 (9月末日締切分)

(9月末日締切分)

雨もやみ日は高く昇つてそろそろ 暑くなつきた。メロスは額の汗を 拭つて払い、「こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たち はきっとよ、夫婦になるだらう。 」	雨もやみ日は高く昇つてそろそろ 暑くなつた。メロスは額の汗を 拭つて払い、「こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たち はきっとよ、夫婦になるだらう。 」	雨もやみ日は高く昇つてそろそろ 暑くなつた。メロスは額の汗を 拭つて払い、「こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たち はきっとよ、夫婦になるだらう。 」	雨もやみ日は高く昇つてそろそろ 暑くなつた。メロスは額の汗を 拭つて払い、「こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たち はきっとよ、夫婦になるだらう。 」
内田瑛里	谷口竜輝	谷口向日葵	有村風楽

準五段 準六段 六段 準待生
内田瑛里 五段 相良百乃 谷口向日葵 有村風樂 岡くるみ 野仲真央

雨もやみ、日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。	雨もやみ日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。	雨もやみ日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。	雨もやみ日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。
■■■ 五条 佐々木涼花	■■■ 五条 坂本夢穂	■■■ 五条 村上裕大	■■■ 高木直海 結衣
雨もやみ、日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。	雨もやみ、日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。	雨もやみ、日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。	雨もやみ、日は高く昇りて、そろそろ暑くなってきた。メロスは額の汗を拭う払い、こままで来れば大丈夫。 もはや故郷への未練はない妹たちは、きっとよい夫婦になるだろう。

6 級 1 級 準二段 二 段 準四段 準四段 四 段
佐々木 涼花 坂本 夢結 立野 智花 村上 裕大 岩辺 柚良 高津 結衣 高 杏 直 海

<p>書 誌</p> <p>地球は未来からの預かりものという。始末のつかない使用済みの核燃料など、これ以上子孫に与へしむべがない。昨日は職場の棚から扇風を引つ張り出し、風をもひて仕事をした。</p>	<p>書 誌</p> <p>地球は未来からの預かりものという。始末のつかない使用済みの核燃料など、これ以上子孫に受け回したくない。昨日は職場の棚から扇風を引つ張り出し、風をもひて仕事をした。</p>	<p>書 誌</p> <p>地球は未来からの預かりものという。始末のつかない使用済みの核燃料など、これ以上子孫に受け回したくない。昨日は職場の棚から扇風を引つ張り出し、風をもひて仕事をした。</p>
 中野清泉	 權藤陽子	 猪口祥子

六段 川元香輝 六段 黒岩穂奈美 師範 堤 璃江 師範 権 藤 陽子 師範正 樋口祥子 師範正 野中清雲 師範正 中野清泉

書 譜	地球は未来からの預かりものという。 始末のつかな使済みの核燃料など、これ以上子孫にシケ回したくない。 昨日は職場の棚から扇風引張り出し、風をもって仕事をした。
五五 後藤 西霞	地球は未来からの預かりものという。 始末のつかな使済みの核燃料など、これ以上子孫にシケ回したくない。 昨日は職場の棚から扇風引張り出し、風をもって仕事をした。
五六 岡 由香里	地球は未来からの預かりものという。 始末のつかな使済みの核燃料など、これ以上子孫にシケ回したくない。 昨日は職場の棚から扇風引張り出し、風をもって仕事をした。
五七 権 上茂子	地球は未来からの預かりものという。 始末のつかな使済みの核燃料など、これ以上子孫にシケ回したくない。 昨日は職場の棚から扇風引張り出し、風をもって仕事をした。
五八 徳 原、直 恵	地球は未来からの預かりものという。 始末のつかな使済みの核燃料など、これ以上子孫にシケ回したくない。 昨日は職場の棚から扇風引張り出し、風をもって仕事をした。
五九 海江田 康枝	地球は未来からの預かりものという。 始末のつかな使済みの核燃料など、これ以上子孫にシケ回したくない。 昨日は職場の棚から扇風引張り出し、風をもって仕事をした。
六〇 長嶺 紘子	地球は未来からの預かりものという。 始末のつかな使済みの核燃料など、これ以上子孫にシケ回したくない。 昨日は職場の棚から扇風引張り出し、風をもって仕事をした。

二 段 準三段 三 段 四 段 準五段 五 段 準六段
檜 原 友 子 海江田 康 枝 長 嶺 紘 子 後 藤 茜 霞 岡 由香里 檀 上 茂 子 德 永 直 恵

書 譜	書 譜	書 譲	書 譲	書 譲
先日は、卒業以来の先生で、今全く参考にならなくなつた。それで、学生時代の樂しかったことを、また少しでも遺憾の意味で、一矢記しておきたい。	藤 九 美 恵	吉 田 京 夏	村岡 寛子	藤 九 美 恵
藤 九 美 恵	吉 田 京 夏	村岡 寛子	吉 田 京 夏	吉 田 京 夏
吉 田 京 夏	吉 田 京 夏	吉 田 京 夏	吉 田 京 夏	吉 田 京 夏
吉 田 京 夏	吉 田 京 夏	吉 田 京 夏	吉 田 京 夏	吉 田 京 夏

4 級 準3級 準2級 2 級 準1級 準初段 準二段
川野 唯華 和田 麻子 藤丸 美恵 吉田 京香 村岡 寛子 藤岡 昌子 溝上 瑛玲奈

<p>書 語</p> <p>先日は、卒業以来の先生との再会を喜んでいた。一日の間、学校時代の先生の話を聞き、また、お酒の美味しさを語り合った。先生は、お酒の嗜みを語るときに、必ず「お酒を飲む」といふ言葉を使っていた。その言葉が、この日の午後、心に残った。お酒を飲むとき、必ず「お酒を飲む」といふ言葉を使っていた。</p>	<p>書 語</p> <p>先日は、卒業以来の先生との再会を喜んでいた。一日の間、学校時代の先生の話を聞き、また、お酒の美味しさを語り合った。先生は、お酒の嗜みを語るときに、必ず「お酒を飲む」といふ言葉を使っていた。その言葉が、この日の午後、心に残った。お酒を飲むとき、必ず「お酒を飲む」といふ言葉を使っていた。</p>	<p>書 語</p> <p>先日は、卒業以来の先生との再会を喜んでいた。一日の間、学校時代の先生の話を聞き、また、お酒の美味しさを語り合った。先生は、お酒の嗜みを語るときに、必ず「お酒を飲む」といふ言葉を使っていた。その言葉が、この日の午後、心に残った。お酒を飲むとき、必ず「お酒を飲む」といふ言葉を使っていた。</p>
<p>上 村 茂 子</p> <p>明 喜 子</p> <p>雅 子</p>	<p>利 光 竜 貴</p> <p>裕 里</p>	<p>荒 牧 真 由 美</p>

8 級 準 7 級 7 級 準 6 級 6 級 準 5 級 準 4 級
藤川雪華 安永韜光 林碧水 上村苑子 利光章貴 大石裕里 荒牧真由美